

経済建設常任委員会研修報告

当委員会は11月12日～13日に視察研修を行いました。

まず、空き家バンクの先進地である山梨市ですが、宅建協会と市の連携による空き家の提供者と利用希望者がスムーズにやりとりできる仕組みが印象的でした。

長野市では地域の女性農業者たちによる「たんぼぼ」を視察。野沢菜の栽培から漬物販売を始め、以降野菜の直売、惣菜等の販売、さらには売れ残った野菜を利用してのおやきを販売と次々に事業を拡大。6次産業の優良事例として大いに学ぶべきものがありました。

最後は前橋市の「ファームドゥ食の駅」を視察。生産者と消費者を繋ぐ直売所を地元だけでなく都心にも拡大。また、農家をサポートし、高齢者の活用、レストラン経営などあらゆる角度から農家の抱える問題を上手に解決していました。

何れも本市の抱える悩みの解決のヒントになるものであると強く感じました

経済建設常任委員会委員会 委員長 川俣 純子



「たんぼぼ」の名物社長の講話の様子